

令和6年度 第1回 千曲市日本遺産推進協議会 会議録（要旨）

・開催日時・・・令和6年4月24日（水）午後1時30分～

・開催場所・・・千曲市役所 4階 応接会議室

・出席者・・・別紙のとおり

・会議要旨

1 開会（副会長）

（進行：日本遺産推進室 室長）

2 会長あいさつ

千曲市長 小川修一

3 自己紹介

- | | |
|-----|---|
| 副会長 | ・千曲市棚田保全推進会議 森 正文様 |
| 監事 | ・千曲商工会議所 常議員 馬場 條様
・戸倉上山田商工会 会長 高村 秋光 |
| 委員 | ・戸倉上山田温泉旅館組合連合 理事 タイラーリンチ様
・八幡地区区長会 会長 高橋 佳水様
・更科地区区長会 会長 竹澤 祐二様
・長野県 長野地域振興課 商工観光課 足立 昌洋様
・東日本旅客鉄道（株）長野支社 地域共創日地域連携ユニット
ユニットリーダー 須田 泰正 様
・（一社）信州千曲観光局 専務理事 小沼 浩栄様
・東日本高速道路（株）関東支社長野管理事務所
所長 金田 和男様 |
| 職員 | ・経済部 部長 洞田 秀樹
・文化創造担当 部長 吉池光弘
・観光課 課長 牧 健一
・農林課 課長 柴田 洋一 |
| 事務局 | ・日本遺産推進室 室長 小松 功和
・日本遺産推進室 係長 笠井 孝宏
・日本遺産推進室 主事 鈴木 雅 |

4 議事（議事進行：会長）

委員人数報告 委員14名中11名出席3名委任状 規約第9条第3項により
会議成立

- (1) 議案第1号 令和5年度 事業報告について
- (2) 議案第2号 令和5年度 収支決算報告について
事務局より一括説明

【以下、質疑】

【委員1】

確認不足で申し訳ないが日本遺産の日というのは何かあるのか。

【事務局】

日本遺産の日ということで、毎年2月13日（語呂合わせ）に東京の有楽町駅前では文化庁から認定を受けた104の団体がPR活動また出店なり活動を行うものである。

- (3) 議案第3号 令和6年度事業計画（案）について
- (4) 議案第4号 令和6年度収支予算（案）について
事務局より一括説明

【以下、質疑】

【委員1】

運営事業費が（前年に比べて）133万円ほど少なくなっているが、この辺のことに
ついての説明を願う

【事務局】

昨年は20周年事業ということで予算があり、それを除いた場合、昨年度は市からの補助金が150万である。それを踏まえると昨年度より事業費は増えていることになるのでご理解を願いたい。

【委員2】

グッズの販売は収入の分にはならないのか。市の負担等が分かりづらくなっている。

【事務局】

グッズ販売の収入は市の財政にいられている。また、協議会の収支決算のところには数字が載らずわかりにくくなっている所は、次回より内訳を括弧でグッズ売り上げと記載し表記を見直す。

【事務局】

日本遺産センター開館時間変更について、以前より来館者ニーズを把握するため試験的に開館時間の延長を行っていたが、時間帯別来場者数の調査や各種団体様等からのご意見を反映させ、開館時間の変更を検討している。

4月から10月までを午前9時から午後6時までとし、11月から3月までを午前9時から午後5時までの変更を議会の承認後の行うものと予定している。

【委員1】

前回の会議の上がったビューポイントや駐車場の工事の進捗についてお聞きしたい

【事務局】

ビューポイントの進捗について、今年度、県の方から事業が進むという形で話を聞いている。実際に観光課の方で予算を取りトイレの設計等の計画に入っている。また、県の道路改良工事の方を優先して頂き、それに並走もしくは遅れるような形で事業を進めていく。実際には姨捨駅へと続く左側斜面を削るという工事が優先的となる。加えて、棚田側にあるNTTさん中部電力さんの電柱の移設工事も並走しながら優先的に行わなければならない。現状埋設の準備にかかっている段階であり、令和7年、8年位までには工事を完了したい。進捗等は会議時に逐一共有を行っていく。

【委員2】

県道関係は来年度に終了するという事なのか

【事務局】

目安としてはその旨、相違なし。予算の関係という形なので概ね目安という事、承知頂きたい。

【委員3】

個人的なお願いとして、ビューポイント工事における排水について考慮して頂きたい。

昨年の雨で畑の一部が崩落し、直した直後また雨の影響がでた。それは、県道工事の影響でもある。故に、そうした降雨時の排水の導線等の部分もしっかり計算し行って頂きたい。

【事務局】

そうした意見も、これから姨捨区長とも情報を共有しつつ県の方に一緒になってお伝えしていく。

【信州千曲観光局 大沼様】

文化庁からの日本遺産の事業だが、今年度も同じ事業費がでていて、観光局のほうで採択に向けてチャレンジをしていきたい

仕様についてはまだこれから精査していくところだが、スマートフォンを使用したフリーパスを導入しつつ、回遊性を持たせた新しい旅行のスタイルの事業を昨年度の案を改良し反映させ広域でできるような事を思案中である。次回の協議会中、また改めて報告させていただく。

6 開会（副会長）